

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

| | |
|--|--|
| 産業廃棄物処理計画書 平成24年 6月28日 | |
| 愛知県知事 殿 | |
| 提出者 〒444-1314 住 所 愛知県高浜市論地町5丁目1番地10 氏 名 エヌティーテクノ株式会社 代表取締役 内藤 隆義 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0566-52-0020 | |
| 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。 | |
| 事業場の名称 | エヌティーテクノ株式会社 |
| 事業場の所在地 | 愛知県高浜市論地町5丁目1番地10 |
| 計画期間 | 平成24年4月1日～平成25年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 31 輸送用機械器具製造業 |
| ②事業の規模 | 製造品出荷額 19,122百万円(平成23年度) |
| ③従業員数 | 435人(平成24年3月31日時点、派遣含) |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | <製品加工> ●汚泥(固形状・スラリー状・濃縮) ⇒再生処理業者に委託再資源化(一部焼却)。 ●金属くず(研磨粉) ⇒再生処理業者に委託再資源化 ●廃油・廃油(濃縮) ⇒再生処理業者に委託再資源化。 ●廃アルカリ・廃アルカリ(濃縮)・汚泥(濃縮)・廃油(油含スラッジ) ⇒中間処理業者に委託、中和し再資源化。又は焼却。 <梱包廃材:木くず> ⇒再生処理業者に委託、チップとして再資源化。 <容器、がれき等> ⇒再生処理業者に委託し、再資源化。 |

(日本工業規格 A列4番)

| 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 | | | | | | | |
|---|--|----------|--|--|-------|--|--|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>(管理体制図)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">ISO事務局</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">環境管理者 (環境分科会)</div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">環境管理責任者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">総務チーム</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">各部門</div> </div> </div> <div style="margin-left: 20px; margin-top: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物の削減化活動の展開 ・ 産業廃棄物管理状況の把握、社員、仕入先、請負業者への教育 ・ 産業廃棄物の管理、処理依頼 </div> </div> | | | | | | | |
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 ※別紙のとおり | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;">産業廃棄物の種類</td> <td style="width: 35%;"></td> <td style="width: 35%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">排 出 量</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 産業廃棄物の種類 | | | 排 出 量 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | | | | | |
| | 排 出 量 | | | | | | |
| (これまでに実施した取組) | | | | | | | |
| ②計画 | 【目標】 ※別紙のとおり | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;">産業廃棄物の種類</td> <td style="width: 35%;"></td> <td style="width: 35%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">排 出 量</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 産業廃棄物の種類 | | | 排 出 量 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | | | | | |
| | 排 出 量 | | | | | | |
| (今後実施する予定の取組) | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 産業廃棄物の分別に関する事項 | | | | | | | |
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ※別紙のとおり | | | | | | |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ※別紙のとおり | | | | | | |

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
|--------------------------|--------------------------|-----|-----|
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | (これまでに実施した取組) 対象のものなし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | (今後実施する予定の取組) なし | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | — t | — t |
| (これまでに実施した取組) 対象のものなし | | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | — t | — t |
| (今後実施する予定の取組) なし | | | |

(第4面)

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | |
|------------------------------|---------------------------|-----|-----|
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | (これまでに実施した取組) 対象のものなし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | (今後実施する予定の取組) なし | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 別紙の通り | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| (これまでに実施した取組) | | | |

| | | | |
|--------|-----------------------------------|---|---|
| ②計画 | 【目標】別紙の通り | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への 処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への 処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への 処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| ※事務処理欄 | | | |

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

※第2面 一頁に記載済み

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---------------|---------|-----------|
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥（固形状） | 金属くず（研磨粉） |
| | 排出量 | 105 t | 183 t |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・材料の削り代を減らし、研磨粉量を減らすようにしています。 | | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥（固形状） | 金属くず（研磨粉） |
| | 排出量 | 119 t | 207 t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）が混ざると金属くずのリサイクル処分が出来ないので、混ぜないように分別処理の教育をします。 ・引き続き、材料の削り代を減らし、研磨粉量を減らすようにして行きます。 | | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|---|
| ①現状 | <p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）の2種類に分別し、処理しています。 |
| ②計画 | <p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）の2種類に分別し、処理します。 |

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | 【前年度(23年度)実績】 | | | | | | |
|-----|-------------------------------------|----------|--|--------|---------------|-------------------------------------|-------|
| | 汚泥(濃縮ヘドロ) | 汚泥(スラリー) | 廃油 | 廃油(濃縮) | 廃油(油含有切削スラッジ) | 廃アルカリ(濃縮) | 廃アルカリ |
| | 8 t | 55 t | 156 t | 92 t | 0 t | 144 t | 94 t |
| ①現状 | (これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。 | | (これまでに実施した取組) ・廃油については上部の浮上油をオイルスキマーで取り出し、分別し、リサイクル可能な業者へ引取らせ、処理をしています。 | | | (これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。 | |
| | 【目標】 | | | | | | |
| | 汚泥(濃縮ヘドロ) | 汚泥(スラリー) | 廃油 | 廃油(濃縮) | 廃油(油含有切削スラッジ) | 廃アルカリ(濃縮) | 廃アルカリ |
| | 9 t | 62 t | 176 t | 104 t | 0 t | 163 t | 106 t |
| ②計画 | (今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。 | | (今後実施する予定の取組) ・廃油については、引き続き、上部の浮上油をオイルスキマーで分別しリサイクル可能な業者への引取らせ、処理をします。 | | | (今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。 | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | | | |
|-----|---|--|---|
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃油については、リサイクル化を可能とするために、上部の浮上油をオイルスキマーで分別しています。 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。 |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃油については引き続き、上部の浮上油を分別しリサイクル化できるようにしていきます。 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。 |

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | |
|-------------------|--|--------------|---|---|------------------|
| ①現状 | 【前年度（23年度）実績】 | | | | |
| | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類（混合） | 油付廃プラスチック類 | 木くず(木製パレット) | ガラスコンクリート(陶磁器くず) |
| | 159 t | 6 t | 6 t | 5 t | 5 t |
| | (これまでに実施した取組) | | (これまでに実施した取組) | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 消耗品の購入の際、梱包材は購入業者に返却し、再利用等をして頂くように交渉してきましたが、返却できていないものがあり、それを廃プラスチックとして処分しています。 金属が多く含まれるプラスチックは廃プラスチック類と分別処理し、再資源化をして頂くようにしています。 | | <ul style="list-style-type: none"> パレットは樹脂製のものと木製のものに分別して処理しています。 木製パレットは油付着とそうでないものと分別し、処理業者もそれぞれ違う引取ってもらうようにしています。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | |
| | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類（混合） | 油付廃プラスチック類 | 木くず(木製パレット) | ガラスコンクリート(陶磁器くず) |
| | 180 t | 7 t | 7 t | 6 t | 6 t |
| | (今後実施する予定の取組) | | (今後実施する予定の取組) | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、消耗品の購入の際、梱包材を購入業者に返却等をして、再利用等を図って頂けるように交渉していきます。 引き続き、金属が多く含まれるプラスチックは廃プラスチック類と分別処理し、再資源化をして頂くようにしていきます。 | | <ul style="list-style-type: none"> パレットは、引き続き、樹脂製のものと木製のものに分別して処理します。 木製パレットは油付着とそうでないものと分別して処理業者もそれぞれ違う引取ってもらうように引き続きしていきます。 | | |
| 産業廃棄物の分別に関する事項 | | | | | |
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) | | | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) | |
| | <ul style="list-style-type: none"> プラスチックについては油が付着しているものと付着していないものに分別しています。 プラスチックについては金属を多く含むものと分別しています。 | | | <ul style="list-style-type: none"> 木製パレットは、油付着とそうでないものに分別しています。 ガラス類は蛍光灯と別にしてします。 | |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) | | | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) | |
| | <ul style="list-style-type: none"> プラスチックについては、油が付着しているものと、いないもの。及び、金属を多く含むものは分別し、処理するように、社内教育とPR活動を行っていきます。 | | | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、木製パレットは、油付着とそうでないものに分別しています。 引き続き、ガラス類は蛍光灯と別にしてします。 | |

(第4面)

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | |
|-------------------|---------------------------|---------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|---|-------------------|----------------|
| ①現状 | 【前年度(23年度)実績】 | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥(固形状) | 金属くず(研磨粉) | 汚泥(濃縮ヘドロ) | 汚泥(スラリー) | 廃油 | 廃油(濃縮) | 廃油(油含有切削スラッジ) |
| | 全処理委託量 | 105 t | 183 t | 8 t | 55 t | 156 t | 92 t | 0 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 105 t | 183 t | t | 55 t | 156 t | 92 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | 8 t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | (これまでに実施した取組) | 金属くず(研磨粉)と分別し、業者を分けて委託処理をしています。 | 特に実施していることはありません。 | 特に実施していることはありません。 | 特に実施していることはありません。 | 廃油の浮上油をオイルスキマーで汲み出し、分別し、業者を分けて委託処理をしています。 | 特に実施していることはありません。 | 昨年度は、排出していません。 |

(第5面)

| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | |
|-----|---------------------------|---------------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---|-----------------|------------------------|
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥(固形状) | 金属くず(研磨粉) | 汚泥(濃縮ヘドロ) | 汚泥(スラリー) | 廃油 | 廃油(濃縮) | 廃油(油含有切削スラッジ) |
| | 全処理委託量 | 119 t | 207 t | 9 t | 62 t | 176 t | 104 t | 0 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 119 t | 207 t | t | 62 t | 176 t | 104 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | 9 t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) | 引き続き、金属くず(研磨粉)と分別し、業者を分けて委託処理をしていきます。 | 特に実施することはありません。 | 特に実施することはありません。 | 特に実施することはありません。 | 引き続き、廃油の浮上油をオイルスキマーで汲み出し、分別し、業者を分けて委託処理をしていきます。 | 特に実施することはありません。 | 引き続き、排出しないように取り組む予定です。 |

※事務処理欄

生産量が24年度は、前年度比約113%のため、廃棄物量もその割合で増える計画にしております。

(第4面)

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | |
|-------------------|---------------------------|-------------------|-------------------|--------------------------------|--|-------------------|-------------------------------------|-------------------|
| ①現状 | 【前年度(23年度)実績】 | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ(濃縮) | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類(混合) | 油付廃プラスチック類 | 木くず(木製パレット) | ガラスコンクリート(陶磁器くず) |
| | 全処理委託量 | 144 t | 94 t | 159 t | 6 t | 6 t | 5 t | 5 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | 94 t | 159 t | 6 t | t | 5 t | 5 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 144 t | t | t | t | 6 t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | (これまでに実施した取組) | 特に実施していることはありません。 | 特に実施していることはありません。 | 当社にとってよりよい委託先を探し、委託先を変更してきました。 | 金属を多く含むものは、廃プラスチック類とは分別し、委託業者も分けてきました。 | 特に実施していることはありません。 | 木製パレットと樹脂パレットに分別し、業者も分けて委託処理してきました。 | 特に実施していることはありません。 |

(第5面)

| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | |
|-----|---------------------------|-----------------|-----------------|-------------------------------------|---|-----------------|--|------------------|
| | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ(濃縮) | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類(混合) | 油付廃プラスチック類 | 木くず(木製パレット) | ガラスコンクリート(陶磁器くず) |
| | 全処理委託量 | 163 t | 106 t | 180 t | 7 t | 7 t | 6 t | 6 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | 106 t | 180 t | 7 t | t | 6 t | 6 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 163 t | t | t | t | 7 t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) | 特に実施することはありません。 | 特に実施することはありません。 | 引き続き、当社にとってよりよい委託先を探し、委託先を変更していきます。 | 引き続き、金属を多く含むものは、廃プラスチック類とは、分別し委託業者も分けていきます。 | 特に実施することはありません。 | 引き続き、木製パレットと樹脂パレットに分別し、業者も分けて委託処理していきます。 | 特に実施することはありません。 |

※事務処理欄

生産量が24年度は、前年度比約113%のため、廃棄物量もその割合で増える計画にしております。